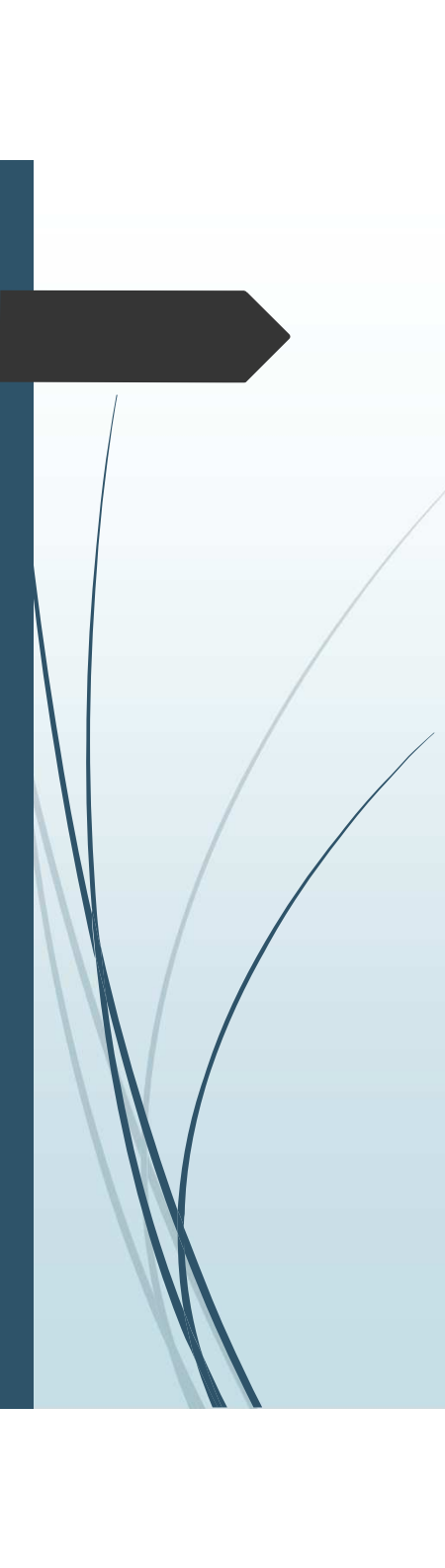




独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 研修会

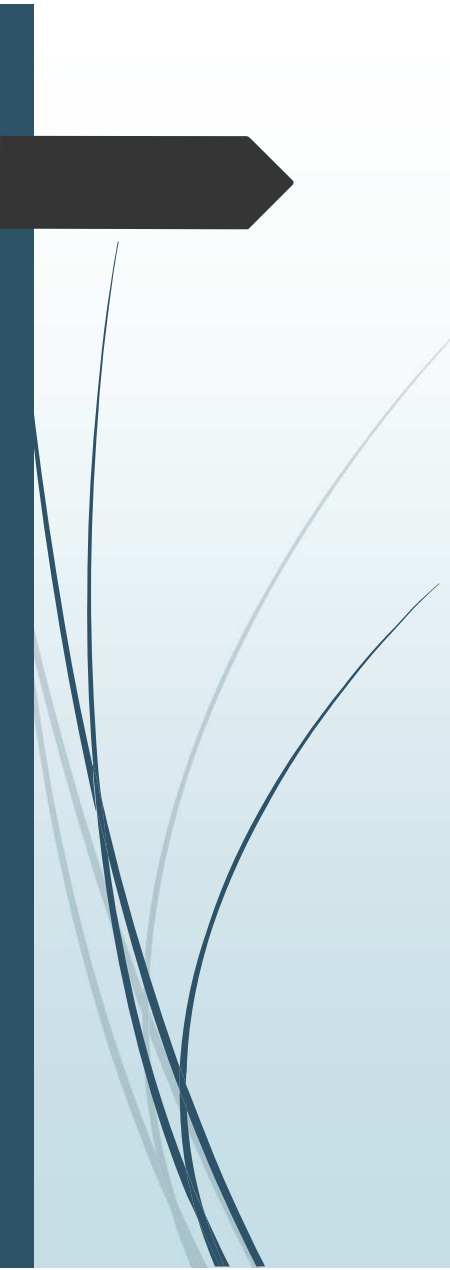
■障害者の福祉的就労と日中活動サービスの
支援のあり方について

～個別支援の充実と

社会参加を目指して2022～

宮城県 社会福祉法人栗原秀峰会

理事長 二階堂 明彦



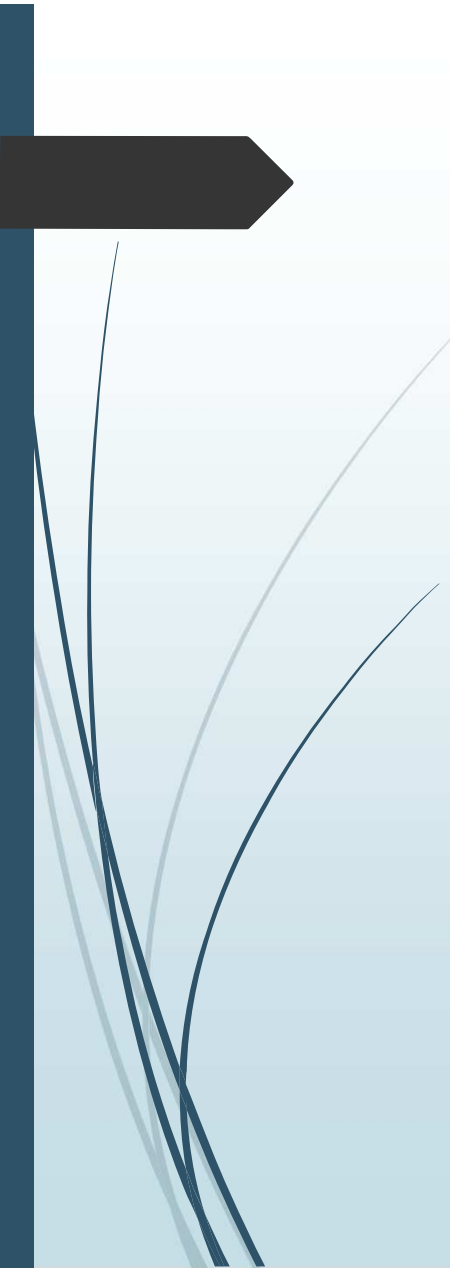
～多様な利用者のニーズを 実現するための支援～

キーワード:役割・居場所・行うことがある

- 1 法人理念
- 2 法人の事業所概要
- 3 確認すべきこと
- 4 まとめ

事業開始からのコンセプト ～一人ひとりには役割がある～





基本理念

～共に幸せに生きる～

★日々の暮らしの中に「楽しさ」や「幸せ」を感じられる日常があり、居住の場所では「ほっと息をつく時間」を感じられる環境

★一人ひとりには役割があり、居場所がある。

★利用者の皆様、ご家族の皆様、そして、私たち職員の幸せのために何ができるのかを私たち一人ひとりが考えて進むことが重要

★あらゆるつながりを大事にしてい

「ひなたの道」を支援しよう

(意思・希望)

(今年度の全職員研修会資料)

★私たちの仕事は、他者(利用者)の人生に関与してしまうことがあり、あの職員に会えてよかった、もう一度会いたいと思っていただけるとような職員でありたい

★障害の有無に関係なく「人には夢」「希望」があることを基本としていく。

法人概要

■平成13年4月開設 入所施設 30人 30人 児童 10人

小舎制(各棟独立)1ユニット8人 GHの生活 職住分離

■生活介護事業所 4事業所

作業内容:①製袋作業(市のゴミ袋製造)②喫茶店・パン工房・さをり織り・クラブ活動 ③パン工房・手工芸・軽運動④リパック作業・手工芸・レク

■就労支援b型事業所 災害備蓄用缶入りパン製造

■グループホーム48名 ■相談支援事業所 委託・計画

多機能事業所 パン工房いそっぷ 多機能40名 「働く・やることがある・役割・居場所」



多機能事業所パン工房いそっぷ

「働く・やることがある・役割・居場所」



プライドの
芽生え

多機能事業所パン工房いそっぷ b型20名 「働く・役割・社会発信・プライド 自信」



全ての利用者さんの仕事が提供可能

多機能事業所パン工房いそっぷ

「働く・役割・社会発信・プライド 自信」



ほっとさわべ2 入所の生活介護 市指定ごみ 袋製造 「社会に発信・役割・自信・自立」



ほっとさわべ2 入所の生活介護 市指定ごみ 袋製造 「社会に発信・役割・自信・自立」

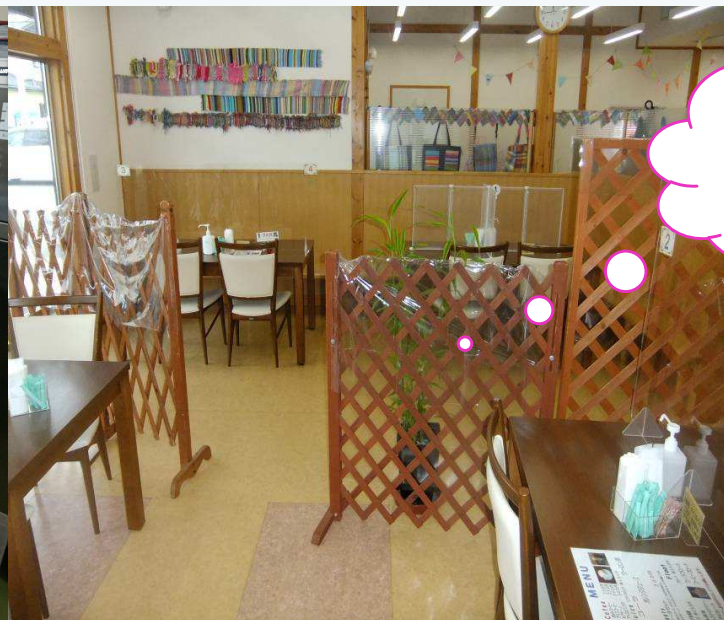


生活介護事業所 すぷりんぐ 30名

「地域の集まり・地域から必要・作業選択・役割」



自立と役割感



多目的活用
コンサートや
会議など

生活介護事業所 すぷりんぐ

「居心地の良さ・作業選択・居場所・社会資源活用」



自分の役割
と自信

生活介護事業所くりこまゆめ工房 20名

「無理なく働く・地域活動・レク支援・自閉症支援」



リパック作
業ノシール
づくり



生活介護事業所くりこまゆめ工房 20名

「楽しみ・地域活動・レク支援・自閉症支援」



新たに確認すべきこと

■障害者総合支援法とは・・

基本的人権のある個人としての尊厳にふさわしい日常生活や社会生活を営むことが出来るように、必要となる福祉サービスを総合的に行う事を定めた法律。

1 就労支援事業の目的

○なぜ始めたのか ○効果はどうか

- ①障害だからの脱却②社会参加③自立支援④障害理解の推進
- ⑤本人と家族の喜び——→ 職員の誇りとしよう

新たな時代向かい まとめ

- ★日中活動の**評価** 共通認識の必要
- ★重度高齢化を迎えて (**利用者の方の未来像**を捉えた準備)
- ★日中活動の**視点** (地域生活支援のメニューの取組)
- ★社会貢献を通した**情報発信** (障害理解推進)
- ★意思決定支援の研修 (意思決定支援会議等の**プロセス**)
- ★家族との**協働** (共に歩むことを知る)
- ★**親亡き後の課題と福祉ニーズの検証**



人のつながりを大切に(^^) /
ご清聴ありがとうございました
*皆様ともつながりたいと
思ってます